



Empathy(共感力)

校訓：進取・創造・雄飛

発行 令和7年7月18日
那覇市立鏡原中学校
学校だより3号

「さあ、夏休み」

校長 望月雄紀

学校花壇のひまわりも花盛りで、いよいよ夏休みが始まります。今年は、6月にはすでに猛暑で、1ヶ月前の6月20日の“鏡原フェスタ”もとても暑い中の開催となりました。暑さにまだ慣れていない状態で熱中症等を心配しましたが、急遽午前中開催に変更したことや暑さ対策を万全にしたことで、生徒も競技を楽しむことができたと思います。平日開催、そして猛暑の中、多くの保護者に来校いただき感謝申し上げます。

ところで、1学期前半終了日に生徒に以下の話をしました。「いよいよ明日から夏休みです。普段より時間はあると思いますので、是非、実績づくりの夏にしてください。自分の得意な絵やものづくりでコンクールに応募したり、スポーツ、趣味の分野を深く追求し、自分自身の可能性を試し・広げる絶好の機会にしてほしいと思います。タブドリやe-ライブラリー等を利用した弱点克服にトライするのもいいと思います。大切なのは、自分で決めて実行することです。」

薬物乱用防止教室

安心安全で充実した夏休みを過ごすために、学校では14日に“薬物乱用防止教室”の特設授業を実施し、沖縄県警察本部生活安全部少年課棚原課長補佐を講師としてお招きしました。講話では、タバコ、お酒から始まる常習性や健康被害、薬物（大麻等）依存の怖さ、沖縄県の薬物関連事件の現状の話がありました。また、生徒指導主事の松堂教諭からは、県教育委員会教育長からのメッセージを伝えてもらいました。3年生活委員上原祥さんのお礼の言葉を抜粋して紹介します。「(前略) テレビやニュースで大人の(薬物の)使用の事件をよく目にするのですが、中学生の使用もあり、10年で20倍にまでのびていて身近に迫ってきており、麻薬は1度の使用でもおかしくなってしまうと改めて思いました。毎年薬物の講話があり不思議に思っていたのですが、たくさん大人の皆さんが私たちを守るための講話だと身にしみて思いました。」

最近、新聞でも大きく報道された“学校で大麻リキッド所持”について、先日、緊急校長会も開催され、情報が共有されました。



那覇市少年の主張大会

今月4日金曜日に那覇市青少年健

全育成市民会議主催で「第44回少年の主張大会」がほしぞら公民館で開催されました。本校代表として、賀数凜空(3年)さんが出場しました。タイトルは“人生を豊かにする”です。「イーヤーサーサー」の大きなかけ声から始まった発表は、会場の空気を一変しました。エイサー活動から学んだことについての素晴らしい発表でした。優良賞で惜しくも県大会へは進めませんでしたが、後日那覇市教育委員会の宮里教育長からも激励のメールが届きました。大変お疲れ様でした。

(敬称略)

中体連県大会情報

●6月29日体操競技の県大会、宮坂

采花(3) 平均台3位、●7月5、6日夏季陸上競技大会、徳元姫亜羅(2) 玻名城想大(3) 上原匠(2) 新田悠太(3) 上ノ町元春(2) 照屋太陽(3) 東山凱仁(2) 玉城奏花(2) 漢那朝紀(2) 眞榮里理芳(2) 10名参加、自己記録更新者多数●19・20日水泳競技 山本ひかる(1) 自由形200m2位、自由形400m1位、照屋透子(2) バタフライ100m2位 200m2位 体操競技と水泳競技は九州大会出場決定！

栄養教諭と理科教諭コラボ授業

7月8日火曜日に長堂理科教諭と小渡彩栄養教諭がコラボで授業を実施しました。「理科で学んだ酸、アルカリ性」などの「物質の性質」や中和反応などの「現象」が、食(給食)の分野で料理の味や安全性を高めるために使われていることや日常生活や食生活を豊かにしていることを学びました。難しい理科が身近な生活にあることを改めて実感する授業でした。本校は給食センターと隣接していることから、その利点を活かした取り組みとなりました。

三者面談お礼

保護者の皆様、15日から17日の3日間に三者面談で来校していただき、誠にありがとうございました。感染症(コロナ等)も流行っていますので、夏休み中の生徒の健康管理もよろしくお願いします。充実した夏休みになるように願っております。